

しまかぜ

笠岡諸島NEWS

第 288 号
2025.12.1
笠岡諸島情報
ネットワーク会議



6島のスケジュール

12月7日(日) しめ縄づくり(白石)
12月8日(月) しめ縄作り(真鍋島)
12月11日(木) 花植体験教室(高島)
12月15日(月) しめ縄教室(高島)
12月15日(月) しめ縄教室(北木)

手芸クラブ 北木西



「秋だなあ～」と思わせるさわやかな風が心地よく感じられ、身も心もリフレッシュされる今日このごろ、深呼吸して笑顔になってます！！

文化祭の展示に向けて作品づくりに励んでおられる”手芸クラブ”の皆さんの取材を11月5日(水)にさせて頂きました。私も個人的に展示作品を製作中ですが、思った通りにならず(笑顔で?)悪戦苦闘しております。

”手芸クラブ”は何をこしらえるのかなーと想像しておりましたが、みなさんが持ってこられたのは”レモングラス”というもの(えっ針と糸ではない!!) 嗅ぐとほんのりレモンの香りがしていい感じ、「名前の通り」なんだ。

写真を撮っていても作業に集中していて振り向かないわ💦

みなさんは作品づくりに一生懸命!!

文化祭の日に作品を見るのが楽しみです。

みなさん、お帰りの際は、よくしゃべって元気よく帰られました。



文化祭高島&北三瓶 高島

文化祭



さんべ縄文の森
ミュージアム

北三瓶まちづくりセンター



11月9日(日)文化祭が行われ、展示パネル、水彩画、自慢の作品など多くの作品を展示しました。午後からは「かさおか貢献隊」の方によるリレーピアノ演奏、そして高島の歌手登美さんがピアノに合わせて(人生一路)を歌われました。部屋一杯に美声と拍手が響き渡っていました。翌日10日(月)笠岡市とは友好都市縁組をしていて、様々な交流を通して友好を深めている島根県太田市にあるまちづくりセンター(公民館)に視察研修に行きました。文化祭期間中で職員の方から地域情報を聞くことも出来、短い時間でしたが情報交換も出来ました。☎️運転手さん、視察研修にアドバイス頂いた皆さん有り難うございました。



～公民館文化祭～

11月3日(月)文化祭が行われました。展示の部では、飛翔塾の書道展示、公民館主催講座の紹介や、グラウンドゴルフ大会の順位の紹介を展示しました。また、アミューズ会やはぐくみサロンがきっかけで作った編み物の作品や冬らしい置物などの作品もあり、賑やかな展示となりました。演芸の部の始まりには、祝い事の日には歌う「ようこぶし」を島民の皆さんが歌ってくれて和やかに始まりました。大正琴講座5人の息の合った合奏も素晴らしかったです。育海の子どもの発表も島民の皆様が温かく見守ってくれ無事に発表ができました。最後には夏祭りに歌う「まつりばやし」を太鼓の音を響かせて歌い踊り、笑顔あふれる文化祭になりました。



真鍋島海岸清掃

真鍋島



10月19日(日)、環境保全団体「KASAOKA BLUE RAISE」主催の海岸清掃に、真鍋島公民館も参加しました。天候の影響で予定していた大島(おしま)から日方間へ場所を変更し、沢津の浜と2班に分かれて、神島外浦からチャーター船で向かいました。島の参加者は、前日から来島していた岡山商科大学の学生と合流し、沢津の浜まで徒歩で山を越えて参加。発泡スチロールや瓶・缶・ペットボトルなどを多く回収し、量は1月の実施時よりやや少なかったものの、細かく砕けた発泡スチロールが目立ちました。これからも島の環境を守る取組を続けていきます。

北木

御神楽



11月9日(日)大浦の諏訪神社で4年に1度の御神楽が行われました。当日はあいにくの雨でしたが、古い御札などをお焚き上げも行い客席はテントを張っての観覧で始まる前には御旅所・大浦港・諏訪神社前で餅蒔きも行われて沢山の方が集いました。中盤には雑炊も振舞われ雨の中で少し冷えた体も温まり、長丁場でしたが皆さん真剣に見入っておられました。途中、現代の寸劇も取り入れながらの御神楽で会場からは笑いも起こり楽しんでおられたようです(^▽^)/

地域のふれあい♡公民館まつり開催

白石



一般の展示一部



団体の活動・取り組み報告



11月16日(日)今年度から、季候の良い秋開催に変更した甲斐があり、当日はぽかぽかと暖かい日でした。14日、15日の会場準備、作品展示、当日の発表、バザーなど、地域の皆さんのお力をお借りして、この公民館まつりを開催することが出来ました。午前中は2団体の活動報告、昼食はもやいの会による盛りだくさんのメニューで売り切れ続出の賑わい。午後からは平和学習として、土屋圭示さんの原爆語り部のDVD、とオレオレ詐欺関係の視聴。この紙面では紹介きれない沢山の展示作品と参加の皆さんに、感謝とふれあいの一日でした。

湛江港の防潮堤アート



右側

左側

タオルアーティスト・畠中律子さんが「前浦の四季」風景画に続き、湛江港の防潮堤にも大迫力なアートを制作中です。本当にありがとうございます。定期船から湛江入港の際、右側をご覧ください。「雄大な湛江」風景画に感動です!! 左側は下船後近づいてご覧ください。灯台と水仙・大鳥神社と神輿を丹念に描くと聞いています。完成が楽しみです。日々変化する大自然と迫力なアートの融合を沢山の方に鑑賞いただきたいと思います。

島巡りツアー有志の皆さん、アート制作にご協力いただき感謝申し上げます。